

あのときの常呂・写真館

VOL 144

(1983年)

昭和58年11月13日

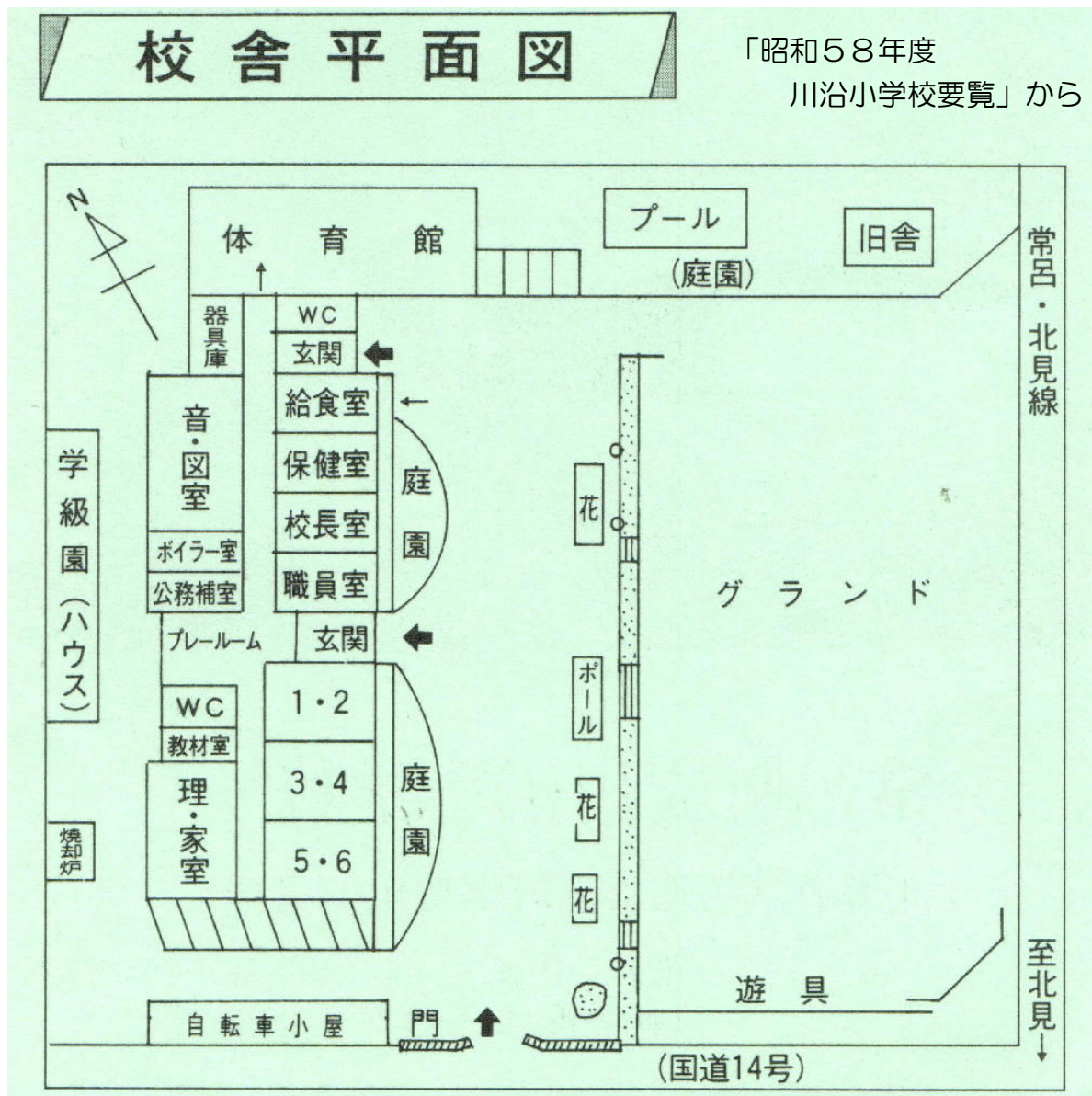
川沿小学校校舎落成式典・祝賀会

▶川沿小学校の変遷と校舎建設の経過・完成については、「広報ところ」の昭和58年4月号で1ページを割いて、また、今回テーマの校舎落成・祝賀会については同年12月号に半ページほどの分量で伝えています。その12月号では、校舎が3月に、前庭整備が9月に完成したことから式典・祝賀会には全校生徒29人を含め150人が出席して盛大に行われたことを紹介しています。





●『豊川区開基百周年記念誌 ふるさと』の「第4章 学校・教育」には、「…昭和57年4月には3学級複式編成となり、長い歳月の間に木造モルタル造りの校舎も老化し危険校舎に認定され、長い間の地域住民の陳情運動が実り、58年11月ついに近代的な校舎の落成をみるにいたる」と、校舎建設の経過を綴っています。



●完成した校舎の内容や変遷は、以下2ページにわたって「広報ところ」4月号と川治小学校広報紙「いわけしゅ」の特集号抜粋を添付したのでご覧ください。



川沿小学校が完成

— 総工費 三億一千五百万円 —

完成した校舎

児童の個性や能力に応じた教育が行われるよう地域や子供の実態をふまえ、しかも充実した学校生活を送れるように、と建てられた川沿小学校の校舎は、三月八日完成し、十四日と十五日に児童や父兄が協力し、引越が行われました。川沿小学校は昭和二十五年、三十年、三十一年にそれぞれ建設され、老朽化が激しくなってきました。

適正な規模でかつ施設・設備の充実した教育環境で子供の教育を受けたいという地域住民の一致した意見もと入れ、昨年の六月から全面改築のはこびとなったもの。新校舎は三億一千五百万円を投じ、鉄筋コンクリート平屋建て、屋体については一部鉄骨づくり、総建物面積一千三百三十一平方メートルの近代的建物。

校舎には普通教室三、理科教室、保健室、音楽室などが設けられ、各教室とも室内の前後に黒板があ

るなど複式特有の機能性を十分考慮され、ボイラーによる温水暖房、どの教室からでも電話による遠隔操作のできるビデオ施設が備えられるなど設備も充実されています。正面玄関のホールには、いわけし山を望んで郷土を愛し、未来に伸びる子供たちの姿を表わした、先生たちのアイデアによる壁画が描かれ、地区では初めての和洋式の水洗トイレが備えられるなど、教育効果も十分考慮されています。

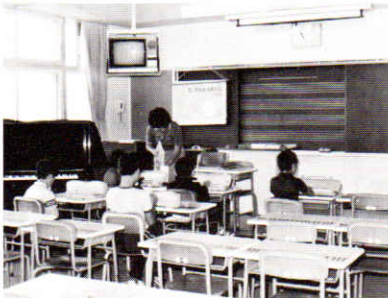
また児童の教育効果ばかりでなく、地域振興の面からも、正規のバレエコートが一面とれるように屋体を設

計するなど、随所に気の配られた施設となっています。本年は盛土、舗装、張芝などの前庭整備がされる予定となっており、教育関係者ばかりでなく地域からも、一日も早い完成が待ち望まれています。



力 作 の 壁 画

特色ある教室



音楽室



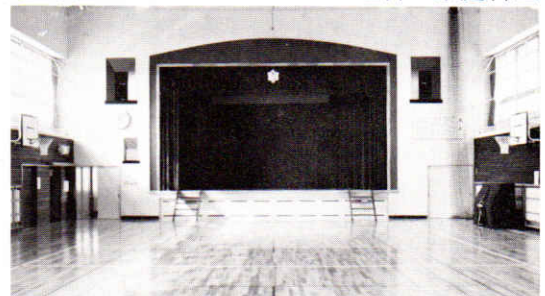
図書室



理科・家庭科室



ランチルーム



体育館ステージ



プレールーム



放送室



保健室

◎ 協賛会事業報告

月 日	事業の経過
57. 6. 4	・旧校舎廻りの樹木移動
8. 8	・各町の前庭視察（北見・佐呂間・端野・女満別）
10.11	・ボール移動
11. 1	・協賛会々議
11.11	・旧校舎備品移動
11.25	・石集め作業
58. 6.20	・協賛会々議
7.14	・樹木植込作業
7/16.17	・記念石据付、樹木植込作業
7.27	・協賛会々議
9/7.26	・祝賀会案内状発送
10.17	・祝賀会準備
11.12	・記念式典、祝賀会
11.13	・記念事業決算報告
11.30	

◎ 協賛会記念事業

1. 記念碑
2. 前庭樹木
3. 記念品（参加者へ）（名入ゆのみ）
4. 児童記念品（アルバム）
5. 校旗
6. 賞杯陳列棚
7. 上掲額
8. スリッパ
9. 湯のみ
10. 植物栽培用具一式



*川沿小学校の建設工事は昭和57年6月に着工します。上2枚は同年10月の建設工事の状況です。

●下の写真は、新校舎建設直前（昭和57年6月）の川沿小学校（旧中学校も含む）校舎。



*右の写真にある川沿小中学校校門は現在も道道沿いの歩道脇に残っています。